



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 松屋フーズ

コード番号 9887 URL <http://www.matsuyafoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 緑川 源治

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長

(氏名) 小松崎 克弘

TEL 0422-38-1121

四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	19,177	0.2	4	△97.5	5	△97.4	△87	—
25年3月期第1四半期	19,137	7.0	188	△85.0	224	△82.2	64	△87.9

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △95百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 59百万円 (△88.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	△4.60	—
25年3月期第1四半期	3.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	61,087	32,982	54.0	1,730.67
25年3月期	62,249	33,325	53.5	1,748.66

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 32,982百万円 25年3月期 33,325百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	12.00	—	13.00	25.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	39,970	4.3	360	△16.2	470	4.4	40	△65.5	2.10
通期	82,100	3.8	1,850	△4.0	2,080	6.6	600	△22.1	31.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	19,063,968 株	25年3月期	19,063,968 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	6,541 株	25年3月期	6,541 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	19,057,427 株	25年3月期1Q	19,057,507 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和及び各種経済政策の効果により、公共投資・輸出関連企業を中心とした企業業績の改善を通して、緩やかな回復傾向にありました。しかしながら、新興国の経済成長減速や長期金利の動向等、国内景気回復への不安要素を抱えており、先行きは不透明な状況が続いております。

外食業界におきましても、雇用情勢・所得環境に対する不安や消費税増税問題等から消費者の節約意識・肉食志向等が高まる一方、食材価格の上昇、業種を超えた企業間競争の激化等により、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境の中で、当社グループは以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、直営のとんかつ業態1店舗を出店いたしました。一方で、直営の牛めし定食店1店舗につきましては撤退いたしました。したがって、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はFC店及び一時休業店を含め、1,045店舗（うちFC店6店舗、海外3店舗）となりました。この業態別内訳としては、牛めし定食店995店舗、とんかつ業態36店舗、鮎業態8店舗、その他の業態6店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、2店舗の一部改装を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、新商品として「生姜焼き丼」「ネギ塩豚カルビ定食」「ネギ塩チキングリル定食」「夏野菜のトマトカレー」「夏野菜山形のだし牛めし」「ピリ辛ネギザーサイ牛めし」「きんぴらと半熟玉子牛めし」等を導入いたしました。また、「トマトカレー」「唐揚げ丼」の再販売や、1,000店舗達成記念として「牛めし」の値引きキャンペーンを実施した他、「牛焼肉定食」の増量キャンペーンを実施いたしました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比93.0%と前年を下回りましたが、前期以降の新規出店による売上増加分が寄与したこと等により、前年同期比0.2%増の191億77百万円となりました。

売上原価につきましては、食材の仕入単価上昇等により、原価率が前年同期の33.9%から34.7%に上昇いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の65.1%から65.3%に増加いたしました。この要因は、新規出店数が前年同期の26店舗から1店舗に減少したことによるインシヤルコストの減少等により人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の31.8%から31.1%と改善した一方、人件費の売上高に占める割合が、既存店売上の減少等によって相対的に上昇し、33.3%から34.2%となったことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているF Lコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の67.2%から68.9%へと上昇いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比97.5%減の4百万円、経常利益は同97.4%減の5百万円、四半期純損失は87百万円（前年同期は四半期純利益64百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は610億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億61百万円減少いたしました。このうち、流動資産は128億29百万円となり、現金及び預金が4億26百万円減少したこと等によって、前連結会計年度末に比べ2億45百万円減少いたしました。また、固定資産は482億58百万円となり、減価償却による減少等によって、前連結会計年度末に比べ9億15百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は281億5百万円となり、未払法人税等の支払い等によって前連結会計年度末に比べ8億18百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は329億82百万円となり、配当金支払いによる利益剰余金の減少等によって前連結会計年度末に比べ3億42百万円減少となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の53.5%から54.0%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,666,391	7,239,485
受取手形及び売掛金	410,530	310,057
商品及び製品	261,809	260,036
原材料及び貯蔵品	3,247,344	3,594,809
繰延税金資産	510,089	506,749
その他	978,782	918,158
流動資産合計	13,074,947	12,829,296
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,825,455	17,275,513
機械装置及び運搬具(純額)	1,447,343	1,391,161
工具、器具及び備品(純額)	2,158,937	2,019,655
リース資産(純額)	548,247	508,769
土地	10,266,030	10,266,030
建設仮勘定	241,912	269,990
有形固定資産合計	32,487,926	31,731,121
無形固定資産		
ソフトウェア	178,242	164,700
その他	24,791	45,132
無形固定資産合計	203,034	209,832
投資その他の資産		
投資有価証券	268,834	268,897
敷金及び保証金	13,500,723	13,363,469
長期前払費用	670,321	648,643
店舗賃借仮勘定	35,705	41,748
繰延税金資産	1,003,375	990,437
投資不動産(純額)	659,402	654,523
その他	364,059	369,170
貸倒引当金	△19,239	△19,170
投資その他の資産合計	16,483,183	16,317,721
固定資産合計	49,174,144	48,258,675
資産合計	62,249,091	61,087,971

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,766,819	1,959,786
短期借入金	926,603	2,228,339
1年内返済予定の長期借入金	3,815,405	3,682,902
未払金	2,520,094	2,361,327
リース債務	165,119	165,056
未払法人税等	1,015,321	118,685
賞与引当金	870,841	449,602
役員賞与引当金	—	136
資産除去債務	294	588
その他	941,349	1,155,708
流動負債合計	12,021,848	12,122,131
固定負債		
長期借入金	15,060,515	14,188,024
役員退職慰労引当金	582,100	582,100
リース債務	409,485	368,268
資産除去債務	678,391	680,398
繰延税金負債	14,091	14,193
その他	157,640	150,751
固定負債合計	16,902,224	15,983,735
負債合計	28,924,072	28,105,867
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,144	6,963,144
利益剰余金	19,733,073	19,397,636
自己株式	△12,785	△12,785
株主資本合計	33,339,365	33,003,927
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	60
為替換算調整勘定	△14,365	△21,883
その他の包括利益累計額合計	△14,345	△21,823
純資産合計	33,325,019	32,982,104
負債純資産合計	62,249,091	61,087,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	19,137,715	19,177,664
売上原価	6,489,401	6,646,715
売上総利益	12,648,313	12,530,948
販売費及び一般管理費	12,460,218	12,526,320
営業利益	188,095	4,628
営業外収益		
受取利息	8,563	10,356
受取配当金	17	17
受取賃貸料	65,367	63,717
その他	70,941	39,717
営業外収益合計	144,889	113,808
営業外費用		
支払利息	45,418	52,344
賃貸費用	57,256	54,033
その他	5,318	6,165
営業外費用合計	107,993	112,544
経常利益	224,990	5,893
特別利益		
収用補償金	16,400	—
固定資産売却益	329	236
固定資産受贈益	—	2,628
補助金収入	42,000	—
特別利益合計	58,730	2,864
特別損失		
固定資産除却損	754	1,634
店舗閉鎖損失	1,627	247
固定資産売却損	5,919	7,854
その他	—	1,560
特別損失合計	8,301	11,297
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	275,420	△2,540
法人税、住民税及び事業税	150,923	68,039
法人税等調整額	60,299	17,110
法人税等合計	211,222	85,150
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	64,197	△87,690
四半期純利益又は四半期純損失(△)	64,197	△87,690



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	64,197	△87,690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	40
為替換算調整勘定	△4,969	△7,518
その他の包括利益合計	△4,984	△7,477
四半期包括利益	59,212	△95,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	59,212	△95,168
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月26日開催の定時株主総会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、当第1四半期会計期間において、利益剰余金が247,746千円減少しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	247,746	13	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金